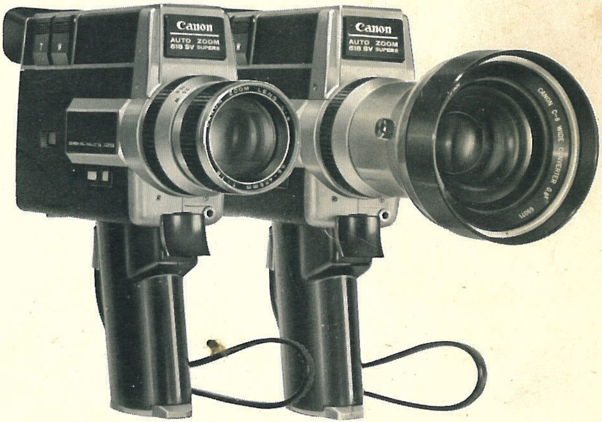
J
日本語版

Canon
オートズーム518SV
スーパー8



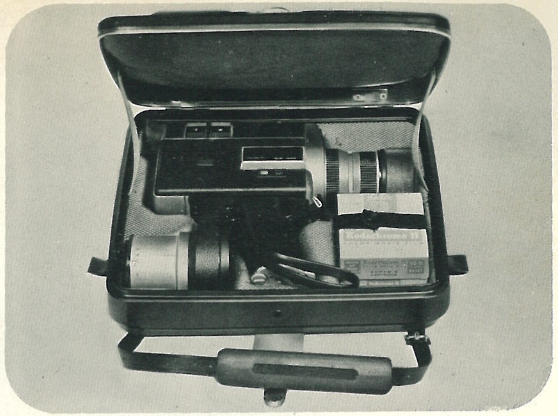
使用説明書

このたびはキヤノン　オートズーム518 SVをお選びくださいましてまことにありがとうございます

キヤノンは世界のカメラとして親しまれ，わが国写真界発展の道をひらくとともに，各種キヤノン製品を通じて「より豊かな生活」の実現にたゆまぬ努力を続けてまいりました．
つねに新しい感覚をとり入れ，皆様の要望にマッチした製品企画にもとづいて，よりすぐれたキヤノンをお届けすることに心がけております．したがって品質性能はもちろん，デザイン，価格などのすべてにわたって，必ずご愛用者皆様のご満足を頂けるものと信じております．
ご家庭に，ご研究に，ご旅行，ハイキングにキヤノン製品を十二分にご利用くださることを念願いたしております．

ご使用のはじめに必ず使用書をお読みください．

この使用書は，はじめに撮影のできるまでを，操作手順にしたがって説明し，つぎに手動絞りやアクセサリーの使い方に進みました．最初から，フィルムをつめ



て撮影に入ってもさしつかえありませんが，念のためフィルム装填の前に，手順通りに操作し，各種の機構をよく理解することをおすすめします．また実際の取り扱いに慣れておけば，ズーミングとかフェード技法を，円滑に取入れることができ，良い映画づくりへの近道となるでしょう．

キヤノンオートズーム 518 SV スーパー8の特長

1　精度の高い焦点面測光　従来のTTLメーターの技術を生かし，より精度を上げるため，絞りの後方，焦点面に最も近い位置に CdS を配置した測光方式です．したがって，補正誤差が少なく安定した露出が得られます．

2　故障なく強力なサーボ EE　CdS 測光回路につながる撮影レンズ内絞りを，サーボメーターによって適正にコントロールする EE 機構です．電子回路を採用して，メーター駆動トルクを 200 倍程度強くして，堅固な構造のメーター絞りユニットをつくりました．ピボット軸受けを使用していないため，振動衝撃に強く故障がありません．この回路は光に対する応答も速く，安定しており，オールシリコントランジスタ採用により，温度，電圧変動にも安定した性能を示します．また，メーターが強力なため虹彩絞りを採用することができ，画質向上に効果をあげています．同時に，F32 の小絞りも実現できました．

3　明かるく測距精度の高いファインダー　ファインダーの瞳径を大きくして，明るさを増したため，暗い被写体でも明かるく見えます．また，距離計のマイクロプリズムは，眼の特性に合わせてピッチと角度をきめ，ピント合わせをより正確容易にしました．更に人間工学的見地から最も見やすい視野倍率，目の位置をきめやすいアイカップを採用して充実させています．

4　シャープな5倍ズーム　焦点距離 9.5～47.5mm F 1.8 ズームレンズの性能を一段と高めた新設計レンズです．新種ガラスを1枚増して6枚とし，シャープさを追求すると同時に徹底的に内面処理を施し，ゴーストやフレア一除去をはかりました．

5　ワイドコンバーターの開発　キヤノンオートズーム518はテレコンバーターによって焦点距離範囲を大幅に拡大し，そのコンビネーションは，きわめて好評でした．それに対応して，広角側でも撮影範囲を広めるために設計したのがワイドコンバーター 0.65 X です．これにより，焦点距離が約 6.2mm から 31mmのズームに変換され，超広角撮影から映画が構成できることになりました．

6　絞り切りによるフェーディング撮影　EE を解除すると絞り羽根を手動で全閉にできるためフェードアウト・フェードイン撮影がきわめて容易に行なえます．

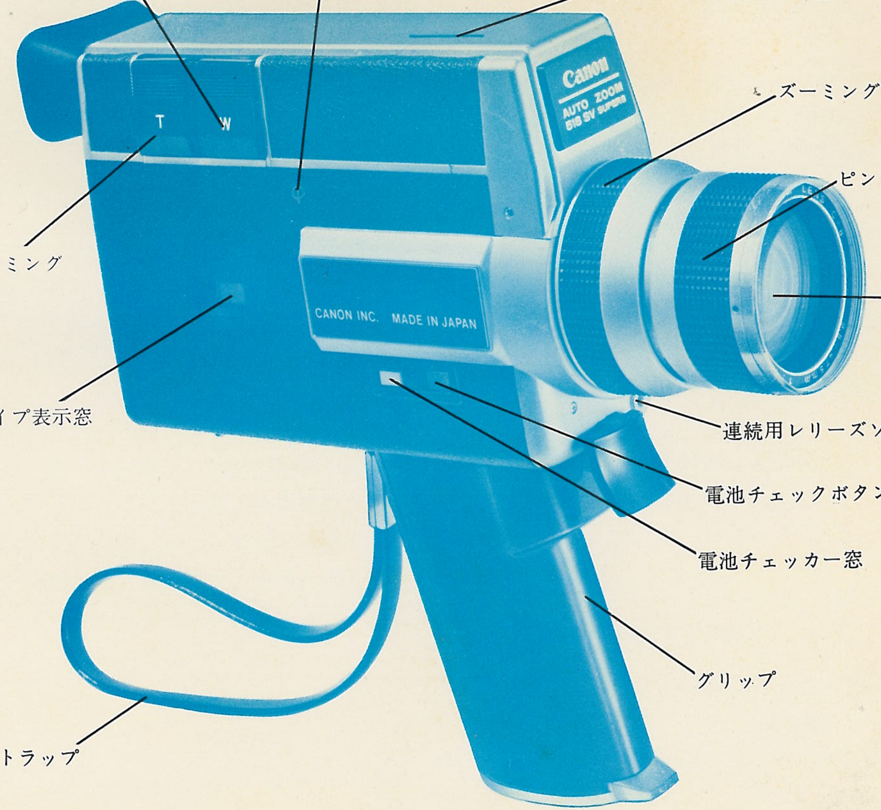
7　コマスピードの増加　標準18コマのほか24コマ SLOWMOTIONの3変速に1コマを加えました．

8　フィルム完了予告信号　フィルム残量2ft前にファインダー内に警告ランプを点灯させ注意を促します．

9　高性能クローズアップレンズ　シネカメラ専用に設計した高級型クローズアップレンズです．2枚構成の色消しタイプで近接時における色収差のくずれがなく，シャープな画像が得られます．

10　その他　コダック式ライティングユニットによるフィルター切り換え，簡易なドロップイン方式のフィルム装填，メーター電源と駆動電源の共通化など．

※新製品デザインは都合により変更することがあります．



オートズーム 518 SV スーパー8の主要性能

型　式：コダパック　カートリッジによる簡易装塡　スーパー8方式の8mm シネカメラ

画面サイズ：4×5.4mm（映写画面）

レンズ：焦点距離 9.5 mm～47.5 mm（ズーム比5）明るさF1.8　11群14枚構成
内　径：48mm　外　径：50mm
コーティング：アンバーおよびマゼンタ
テレコンバーター　1.6 X の使用により 15.6mm～78mm　の超望遠系ズームに変換可能ワイドコンバーター 0.65X の使用により 6.2mm～31mm の広角系ズームに変換

ファインダー：一眼レフ式　プリズムスクリーン距離計　メーター情報（絞り目盛　指針　警告マーク）およびフィルム完了予告シグナル内蔵　視度調節可能（−3～+1　ジオプター）

E E 機構：使用フィルム　コマスピードに連動する自動絞り機構 TTL 測光方式のサーボ EE 測光素子CdS

測光範囲：ASA 400 F1.8 18コマ～ASA16 F32 高速コマ

使用フィルム感度
人工光用：ASA 25 40 64 100 160 250 400
昼 光 用：ASA 16 25 40 64 100 160 250

感度セット：カートリッジによる自動セット

色温度転換用CCAフィルター：人工光用フィルムを昼光下で使用するためのカラーコンバージョンA（CCA）フィルターを内蔵　デイライト　カートリッジ（昼光用）による自動解除および外部解除可能

絞りの手動調節：一操作の自動ー手動切り換えリングにより任意の絞りで普通撮影可能および絞り切りによるフェードイン　フェードアウト可能

コマスピード：18コマ　24コマおよび高速 SLOW MOTION（約36コマ）

駆動方式：高性能マイクロモーターによる電動フィルム送りおよび電動ズーミング

駆動電源：単三乾電池4本使用　グリップ内に収納　駆動および測光兼用

ズーミング速度：約6秒

撮影本数：常温で約10本

手動ズーミング：ズーミングリングによる回転角約100°

フィルムカウンター：カートリッジ着脱に連動する自動復帰順算式

電池点検：電池容量のチェック用ボタンおよび読み取り窓

グリップ：固定　電池収納室兼用

レリーズソケット：連続用　1コマ用

リモートコントロール：リモートスイッチ3により可能

切り換えスイッチ：安全スイッチ兼ランニングロックおよび遠隔操作の切り換え用

フィルム完了予告信号：フィルム完了 2ft 前に黄色ランプで表示する警告信号

安全装置その他： EE 警告　フィルム送り確認窓など撮影のミス防止用

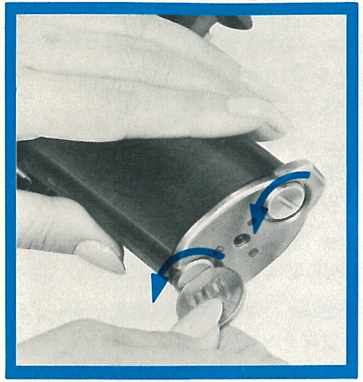
アクセサリー：皮ケース C-8テレコンバーター 1.6X C-8 ワイドコンバーター 0.65X リモートスイッチ 3 レンズフード S-50 48mm フィルター 48mm クローズアップレンズ 240 C-8 450 C-8 ファインダーカバー4 レンズ キャップ 50mm キヤノンレリーズ 30,50 内蔵フィルター切換えキーなど

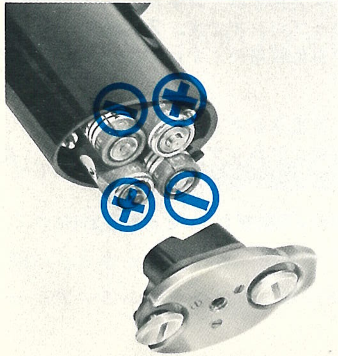
大きさ・重量：212×193.5×60.5mm/1,200g
グリップ長 89mm

撮影準備

1　電池をつめる

1

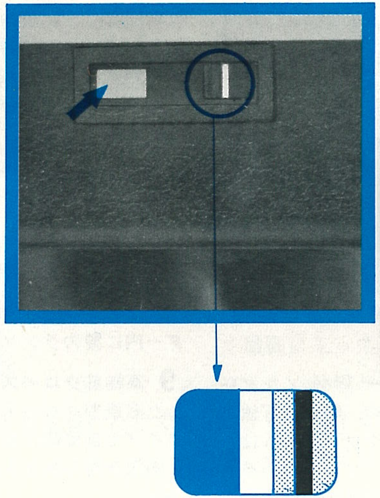




駆動電源（単三４本）の装塡

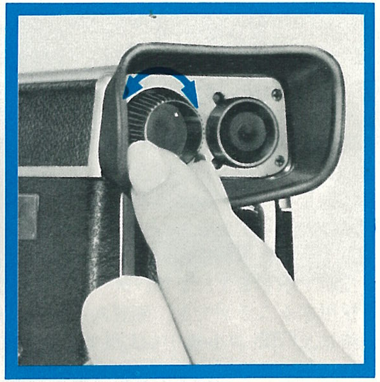
2　電池の点検

2



3　視度補正

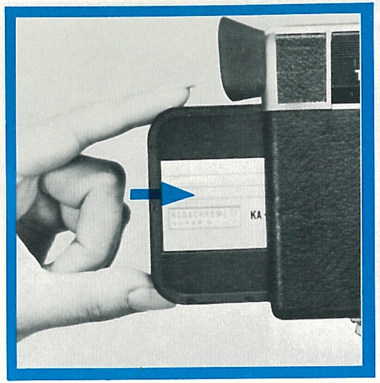
3



フィルム装塡

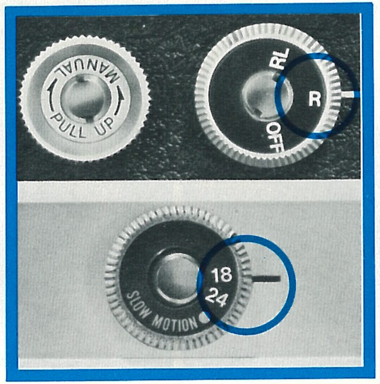
4　フィルムをつめます

4

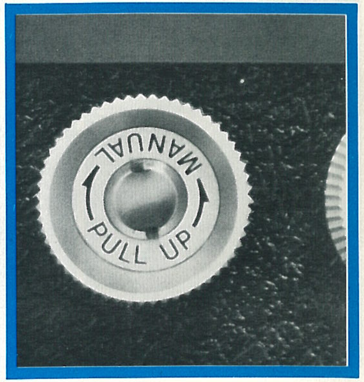


操作手順

5　切り換えスイッチをRにコマスピードを18に **5**

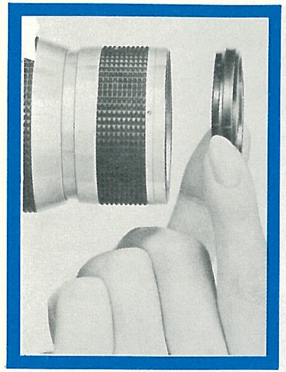


6　絞りリングが押し込まれているかを確認 **6**



撮影手順

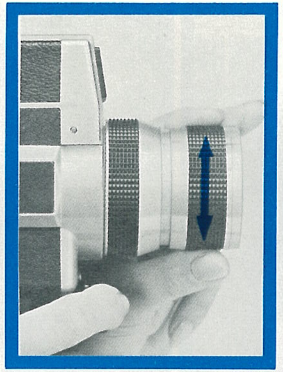
キャップをはずし
7



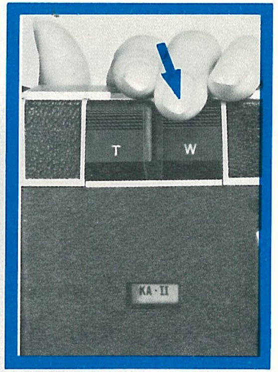
カメラを構えファインダーを覗く
8



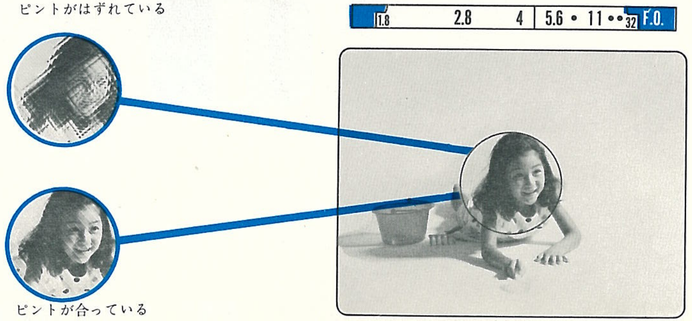
望遠側でピントを合わせ
9



ズーミングして構図をきめる
10

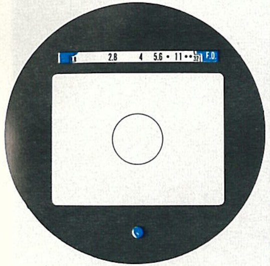


ピントがはずれている



ピントが合っている

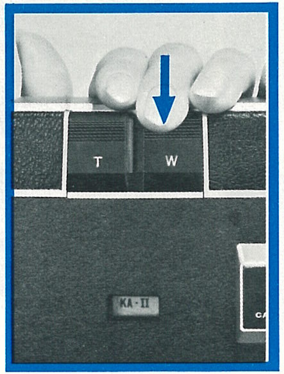
シャッターレバーを1段押しメーター指針を確かめる
11



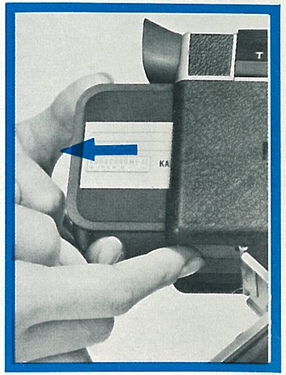
シャッターレバーを引く
12



撮影中必要によりズーミングする
13

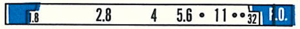


2ft前に完了予告 50ft撮影してフィルムを取出す
14





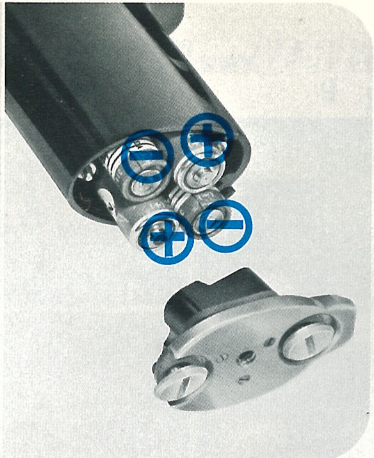
露出不足で撮影不可
照明を強くして撮影
(指針　左端赤マーク内)

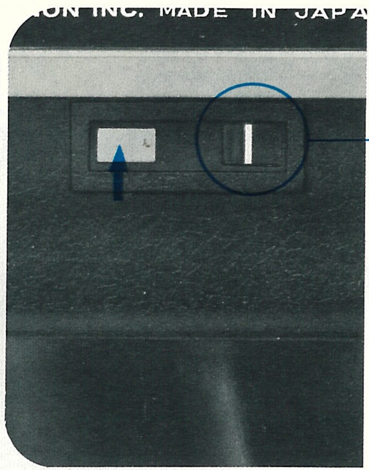


露出オーバー
NDフィルターを使用して撮影
(指針　F.O.内)

目　次　　　　　頁







電池のつめ方

同一銘柄の新しい単三乾電池を4本用意し，グリップ内に入れます．電池は駆動およびメーターに共用です．
グリップ底部の2つの止めねじを硬貨で左回しにゆるめ，蓋をはずします．
グリップ内部の挿入図に従って，⊕⊖を間違えないようにさしこみます．

電池の容量チェック

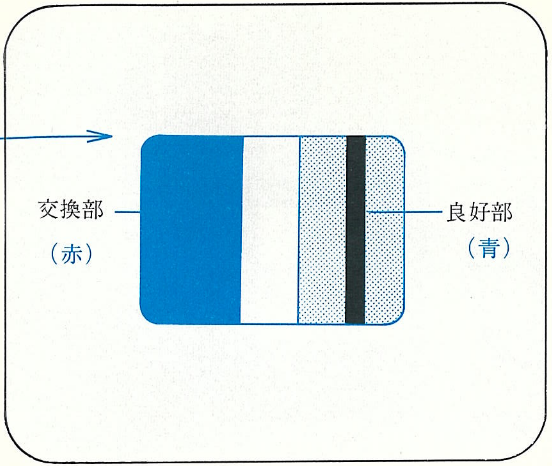
電池の電圧が不足してきますと，正しい撮影ができなくなりますから，時折確かめることが必要です．

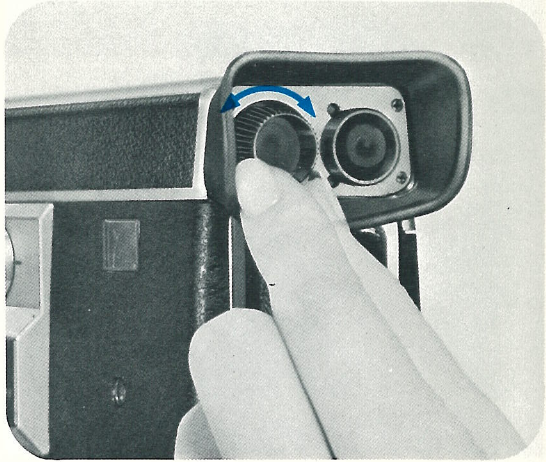
しらべ方

切り換えスイッチをRに回したのち，カメラ側面のチェックボタンを押し，チェッカー窓内の指針の位置で，電池の良否を読み取ります．

・指針が青マークまで進めば良好，SLOW MOTION，24コマOK，白マーク18コマのみOK，赤マーク内では交換します．

※たとえ駆動する状態でも電圧が十分得られず，露出が不適正になるため交換してください．





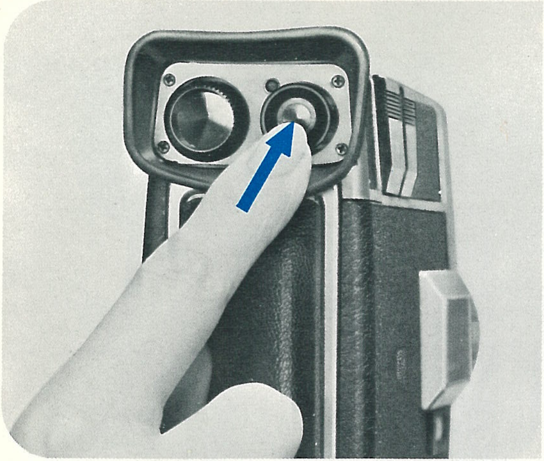
交換

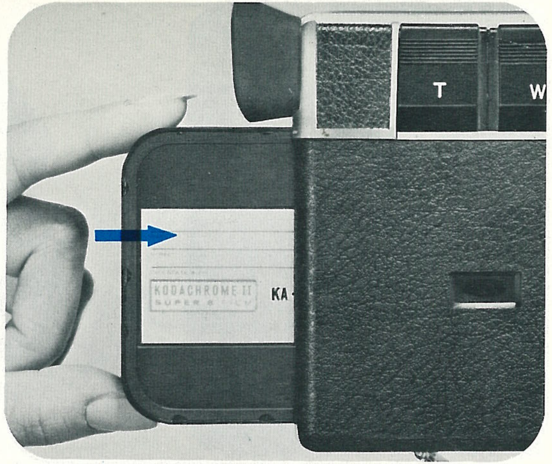
・電池交換は4本とも同一銘柄で性能のよいものを選び，同時に全部を新しくしてください．
撮影本数は10本です．
カメラを使用しないときには，不用意な駆動をさけるためにも，必ず切り換えスイッチをOFFの位置に回しておいてください．

> カメラを保管するときは電池を抜きとって保管してください．入れたまま保管すると電池漏液による故障の原因になることがあります．

視度調節

・カメラを明るい方に向けてファインダーを覗き，視度調節リングを回しながら，視野中央のプリズムスクリーンの線がハッキリ見えるように調節します．
・視度調節をしておきませんと，ピント合わせが正しく行なわれません．





フィルムのつめ方

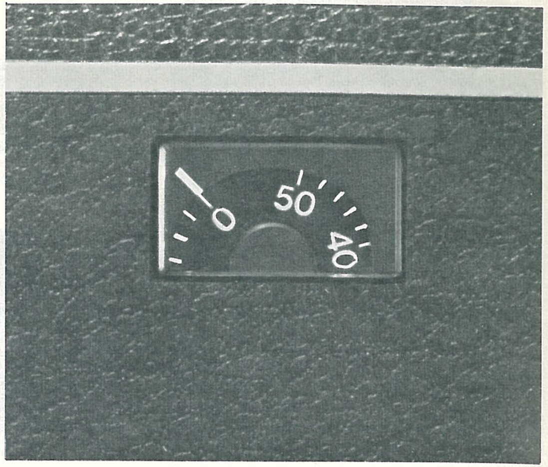
・背蓋開放ボタンを押して背蓋を開きます.
・カートリッジのラベルをフィルムタイプ確認窓側にして，さし込みます.
・背蓋をおさえつけて閉じ，パチンと音がすれば完全です.



フィルム感度

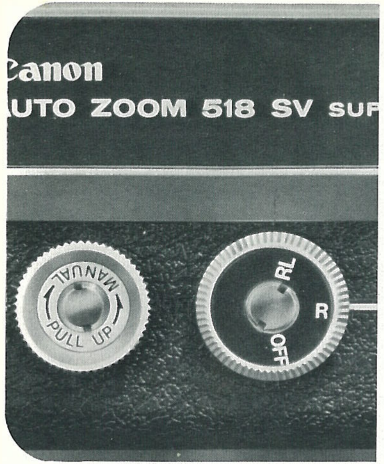
カートリッジの装塡により，自動的にセットされ，外部からの調節は，まったく不要です．次の感度をもつフィルムカートリッジが使用できます.

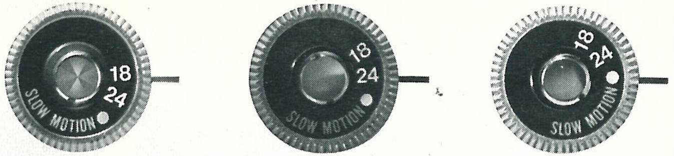
人工光用	ASA	25	40	64	100	160	250	400
昼 光 用	ASA	16	25	40	64	100	160	250



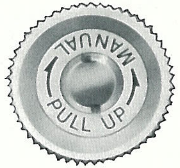
フィルムカウンター

撮影に連動して目盛盤が回転し，撮影済みのフィルム量が示されます．蓋を開いてカートリッジを取り出すと，指針は自動的に0位置に戻ります.









EE撮影

1 切り換えスイッチをRに回す

すべての回路がつながり，シャッターレバーがはたらく状態になります．切り換えスイッチのOFFは電源のスイッチが完全に切れ，シャッターもメーターも作動しない安全位置です． RL はランニングロックおよびリモコン作動位置です．（24頁参照）

2 フィルム送りの確認

フィルム送り確認窓を見ながら，シャッターレバーを引きフィルムを少し送ってください．ジーと音がして白点が回転すればフィルム送りは順調です．回らない場合には，もう一度装塡し直してください．

3 撮影の前に絞り切り換えリングを確認

絞り切り換えリングが押し込まれた状態で， EE がはたらき自動絞りによる撮影ができます．





4 コマスピードのセット

スーパー8では 18 コマが標準スピードです．コマスピードダイアルを回して 18 の数字指標にセットしてください．クリックストップします．（中間値は使用できません）

18コマで撮影したフィルムを，18コマで映写すれば，視覚的に最もノーマルな状態です．

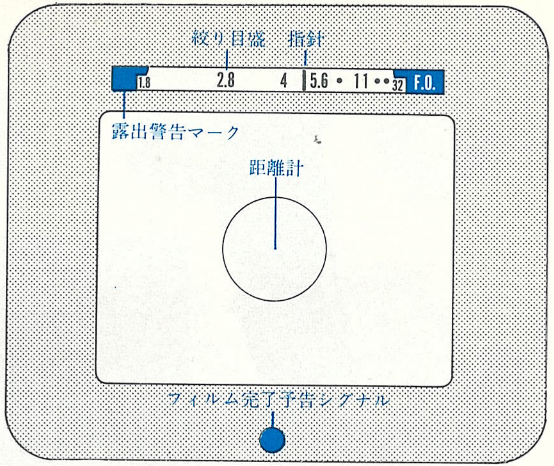
SLOW MOTIONのマークは，高速用で，約36コマ前後で撮影が行われます．したがって，18コマに比べ，約2倍動きがゆるやかになり，また露出時間も短くなります．次のような場合にご利用ください．

・映写画面の動きを和らげる場合
・ズーミング時間を伸ばす場合
・移動撮影や，パンニングのぶれ防止用

24コマは18コマに比べ，1.3倍ほど動きがゆるやかになり露出時間も短かくなります．次のような場合にご利用ください．

・標準トーキーフィルムをつくる場合
・動きを和らげる場合
・ズーミング時間を伸ばす場合
・パンニングのぶれ防止用





撮影

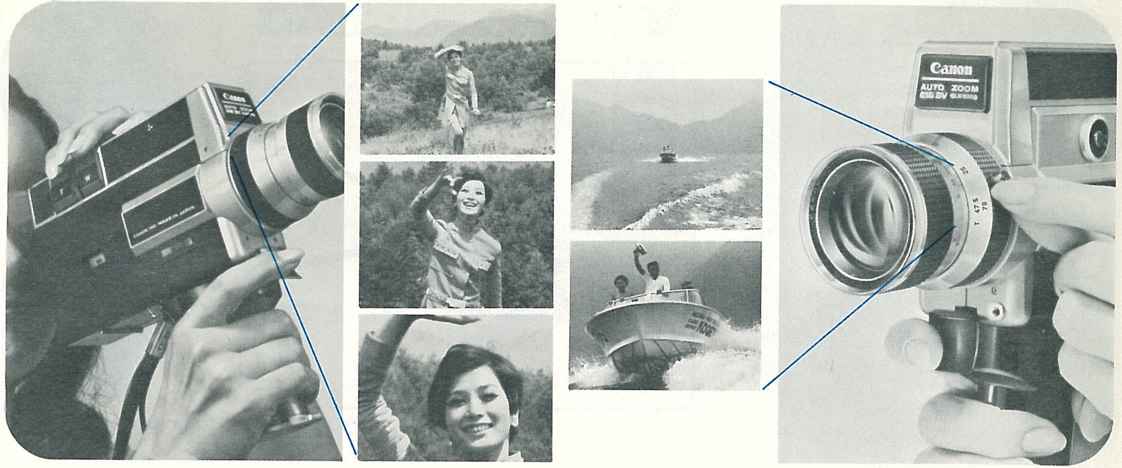
1 構え方

撮影中カメラの安定が十分でないと，映写時に画面が躍って非常に見にくくなります．特に望遠撮影やズーミング撮影時には注意しましょう．大型三脚に取り付け，ケーブルレリーズを使用すれば完璧です．手持ちでは，右ひじをなるべく体につけてください．

・右手でグリップを握り，人さし指をシャッターレバーにかけ，左手でピント合わせとズーミングを行ないます．

ファインダーを覗きます

ファインダーには，絞り目盛，指針，露出警告マーク，距離計，フィルム完了予告シグナルが組込まれており，撮影のすべてがわかるようになっています．



2 ズーミング

ファインダーを覗き，ズーミングリングを回すか，ズーミングボタンを押すと，像の倍率が変わります．これによって，被写体のトリミングを行なったり，連続的に変倍させるズーム効果を表現したりします．

電動ズーミング

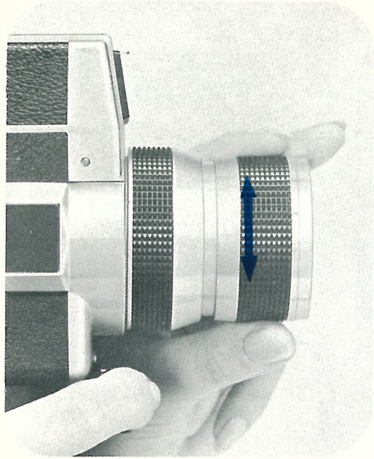
1つのスイッチを押すと，ズーミングがはじまります．ズーミングスイッチのTは望遠側へ，Wは広角側へ倍率が変わります．撮影中に押せば，きわめて滑らかにズーム効果が取り入れられます．ズーミング時間は約6秒です．

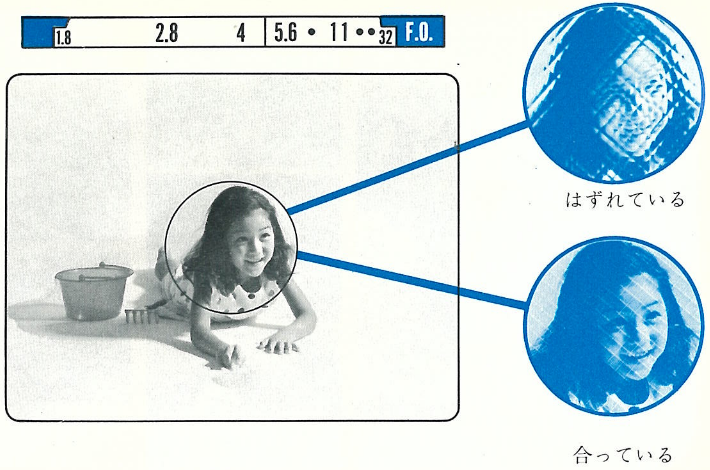
手動ズーミング

電動ズーミングは，一定時間でズーム効果を出しますが，急激なズーミング，緩慢なズーミングのように，ズーミング速度を変えたいとき，また被写体の大きさを正確にきめたいときには，ズーミングリングを回してください．

※ファインダー倍率は，焦点距離が15mmのとき等倍です．

※ズーミングの操作を練習してください．



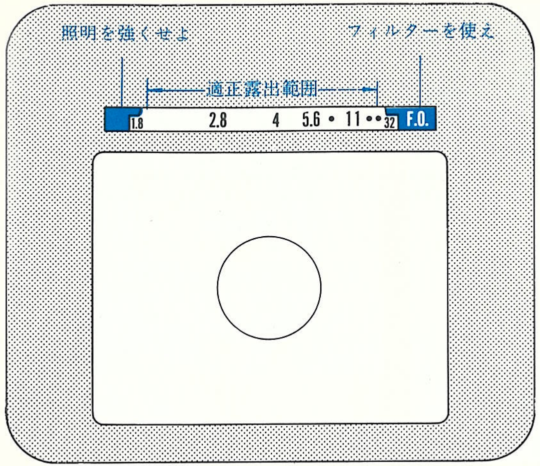


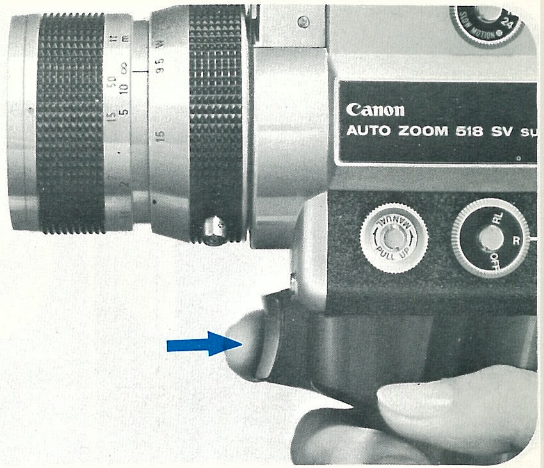
3 ピント合わせ

ファインダーを覗きながら，ピント調節リングを回して，中央部のプリズムスクリーン距離計の像が，もっともハッキリ見えるように調節します．合致像の見分けは焦点距離が長いほどピント合わせも簡単で正確です．ズーミングしてもピントは変りませんから，最大倍率47.5mmでピント合わせを行ない，必要倍率まで戻してください．

4 構図をきめます

ファインダーは一眼レフ式で視差がなく，見た通りに撮影できます．構図は視野一杯にきめてください．被写体の大きさは近寄るかまたはズーミングによってきめてください．





5 メーター指針の確認

シャッターレバーは2段に押します．

第1段で回路がつながり，指針が大きく振れてから適正値をさします．

ファインダー露出警告マークに針が入らなければ撮影可能です．シャッターレバーを引いてください．

・シャッターレバーは静かに引いてください．

※メーター指針は切り換えスイッチがOFF位置では動きません．

指針が左端の赤マークに入ったら，露出不足になりますから，照明を強くしてください．

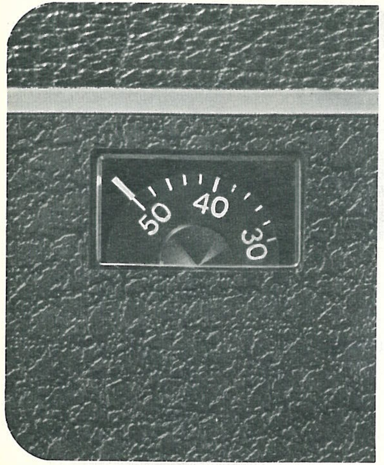
指針が右側赤マークF.O.に入れば，露出過度の状態ですから，NDフィルターを使用して光量を落として撮影してください．

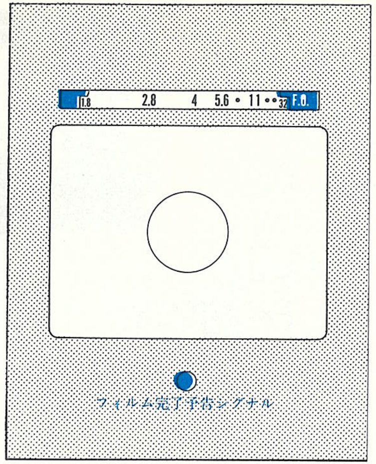
6 シャッターレバーを引きます

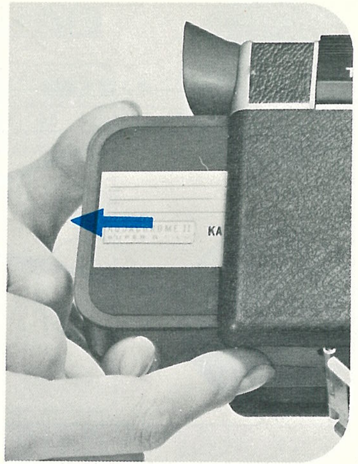
フィルム送りがまじまります．

7 撮影完了とフィルムの取出し

スーパー8のフィルムは50フィートの片道撮りです．このカメラは48フィート撮影すると，注意信号としてファインダー下部に黄色ランプがつきます．信号がでるとフィルムはすぐなくなりますから注意しながら，カウンターの50ftまで撮影したのち，背蓋を開いて







カートリッジを取り出します.

・取り出しには挿入口下部にある引き出しレバーを手前に引いてください.

※撮影済みフィルムは，パーフォレーション部に切り欠きがあり，未撮影のフィルムと区別できます.

※撮影済みのフィルムは，お早目に指定の包装をして，現像に出してください.

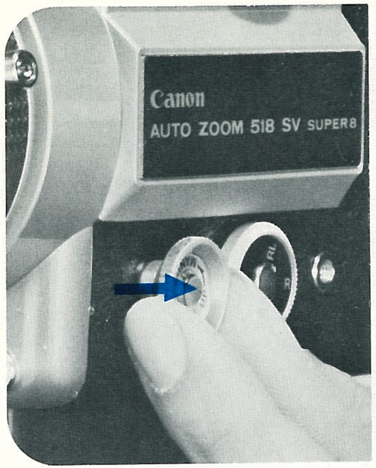
8 フィルム交換

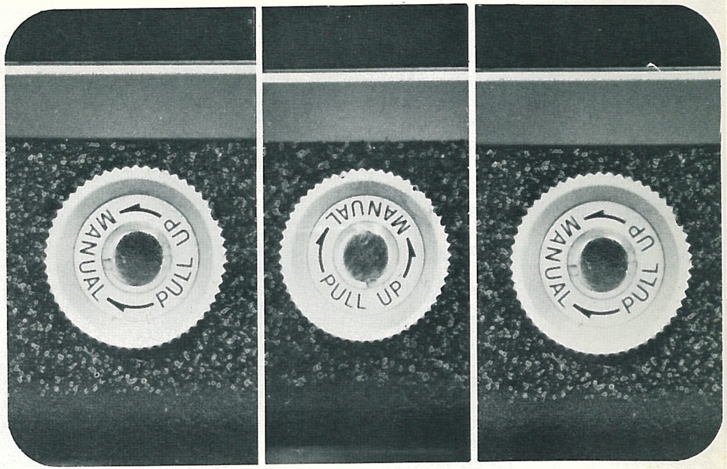
スーパー8はカートリッジ式ですから，撮影の途中で，フィルムタイプの異なるカートリッジと交換することができます．交換によって無駄になるフィルムは，カートリッジから出ている分とその前後を含めて5cm以内です.

・撮影済みの最後の分を無駄にしないよう，わずかに空送りしてから交換してください.

・カートリッジの交換でフィルムカウンター指針が0復帰するため，あらかじめ使用量を読み取っておき，取り出したカートリッジにメモしておくと便利です.

・完了予告シグナルはフィルムカウンターに連動していますから，途中まで撮影したフィルムカートリッジを入れた場合点灯しません.



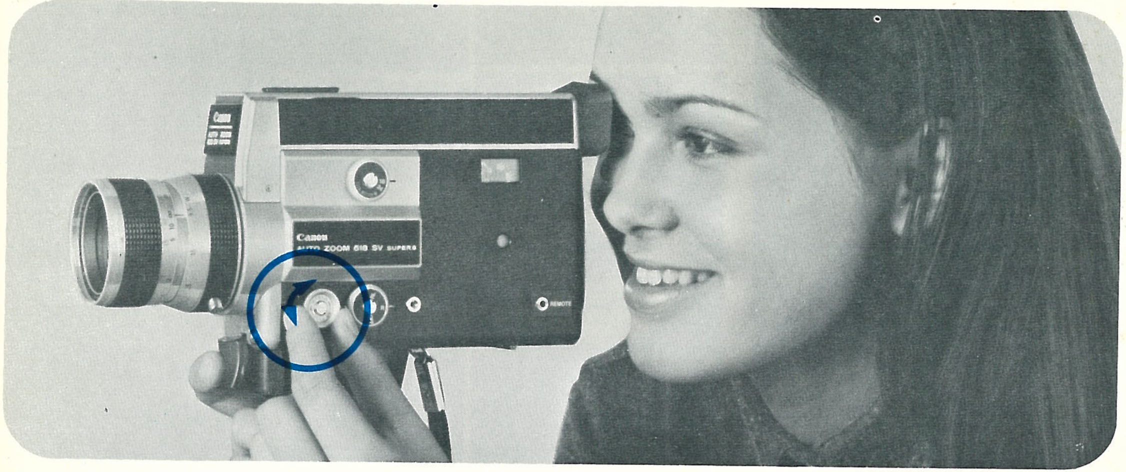


手動絞り撮影

EE－手動絞り切り換えリングを引き出すと，EE機構が解除されます．ファインダー内の指針を見ながら，絞り切り換えリングを回して自分の好みの絞り値にセットします．逆光，ハイキー，ローキーなどの強調効果にご利用ください.

・絞り切り換えリングをもち上げると，指針が左端の露出警告マークに移動します.

・更にリングを左回しにしてゆくと指針が適正絞り範囲に移動し，希望の絞り値にセットできます．EEにする場合はそのまま押し込んでください.

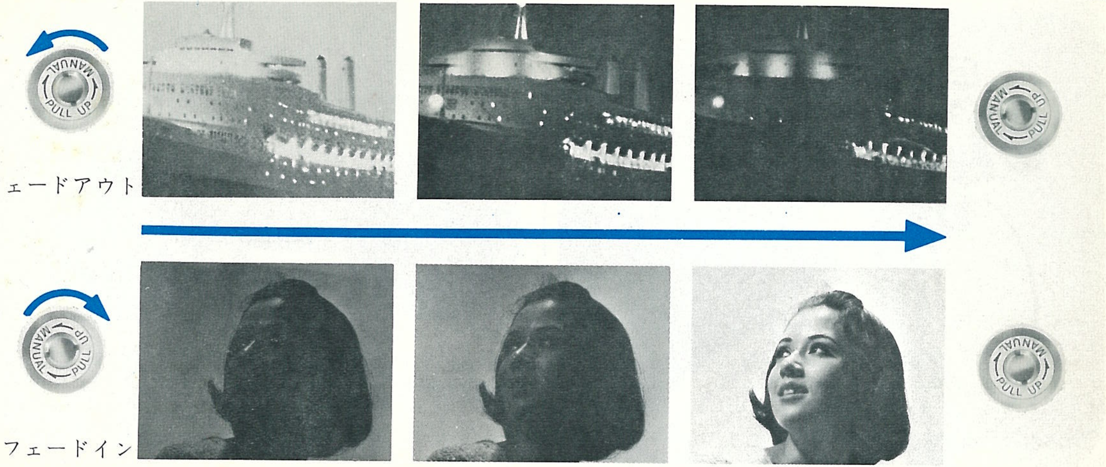


絞り切りとフェード撮影

リングを続けて回して行くと，針が32を越えF.O.内に入ります．このとき絞りは完全に閉じ，いわゆる絞り切りの状態になります．したがってこのリングを操作すれば，映画が次第に暗くなって行くフェードアウト効果や，その逆の，次第に明るくなるフェードイン効果を取り入れることができます．

フェード撮影と NDフィルター

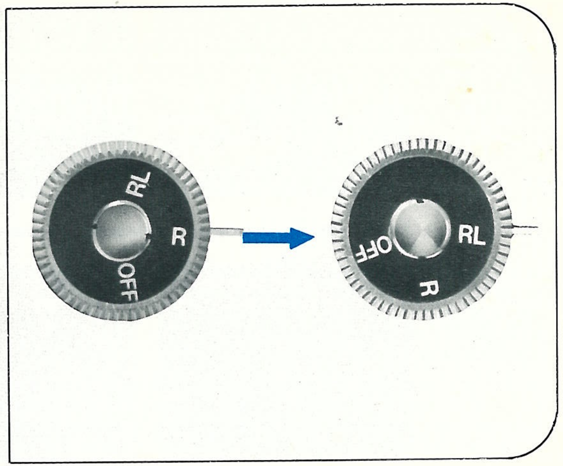
絞りを用いてフェード撮影する場合NDフィルターをかけると操作をやり易くします．たとえば明るい場面ですと適正絞りがすでにF16とか22の小絞りになっていますから，全閉との差がなく急速にフェードアウトやフェードインが行なわれてしまいます．その場合NDフィルターで光量を落とし，絞りを開いておくとスムーズなフェード効果がだせます．キヤノンNDフィルターには4倍のものと8倍のものが用意されています．フェード撮影のさい次のことにご注意ください．



NDフィルターをかけた場合の適正絞り値をあらかじめ確認しておきます．フェードインの場合には全閉からその位置まで手動絞りを開きます．フェードアウトの場合はその位置から絞り込みを始めます．また最小絞りと適正絞りの差が大きいほど，絞り込み操作が簡単でムラのない画面が得られます．

フェード技法は，映画の場面転換の方法としては重要なテクニックに属し，大体映画のはじめに用いるのがフェードイン，終りに用いるのが，フェードアウトです．但し時間経過，舞台の変り目などの大きな場面転換に用いられるものですから濫用は禁物です．フェード撮影を場面転換に使う場合，速いときで1～1.5秒，遅いときでも2～3秒わ適当です．





シャッターレリーズの方法

連続用レリーズソケット

三脚使用時あるいはタイトル撮影などのコピーワークに連続用レリーズソケットが用意されています.

1 コマ撮影

コマスピードは 18 コマを使用し，ケーブルレリーズを1コマ用ソケットにねじこんで撮影します.

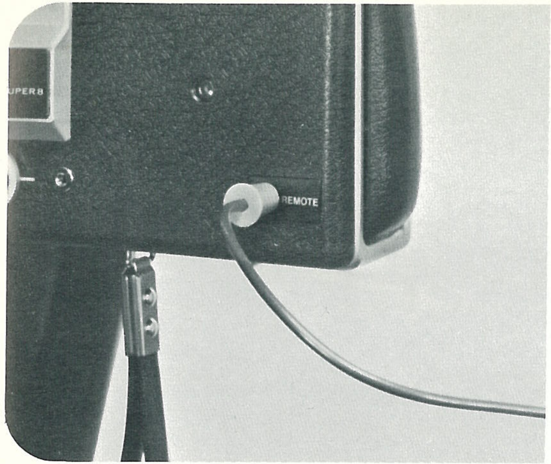
1. シャッターレバーを軽く引いてメーターを作動させ，指針により絞り値を読み取ります.
2. 手動絞りリングを引き出して回し，読み取った絞り値にセットします.
3. ケーブルレリーズを押します.
4. ケーブルレリーズを押して離した瞬間に露出が行なわれます.

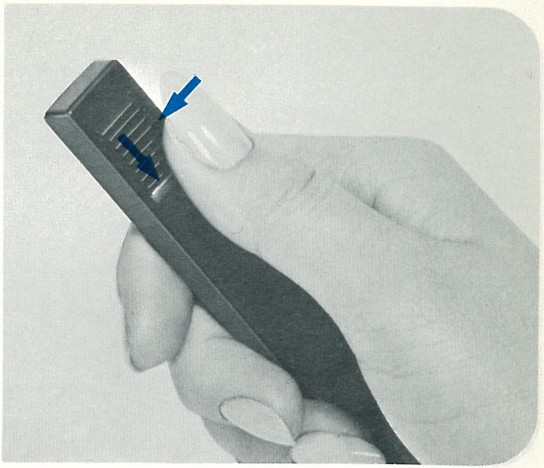
※長時間押し続けると電流が流れ電池の消耗を早めますからご注意ください.

5. 照明が変ったら測定し直してください.

ランニングロック

連続撮影のロックです．切り換えスイッチを RL にセットし，シャッターレバーを押しこむとシャッターレバーはロックされ，押し放しの状態となり，指を離しても撮影が続けられます．セルフタイマー同様に利用



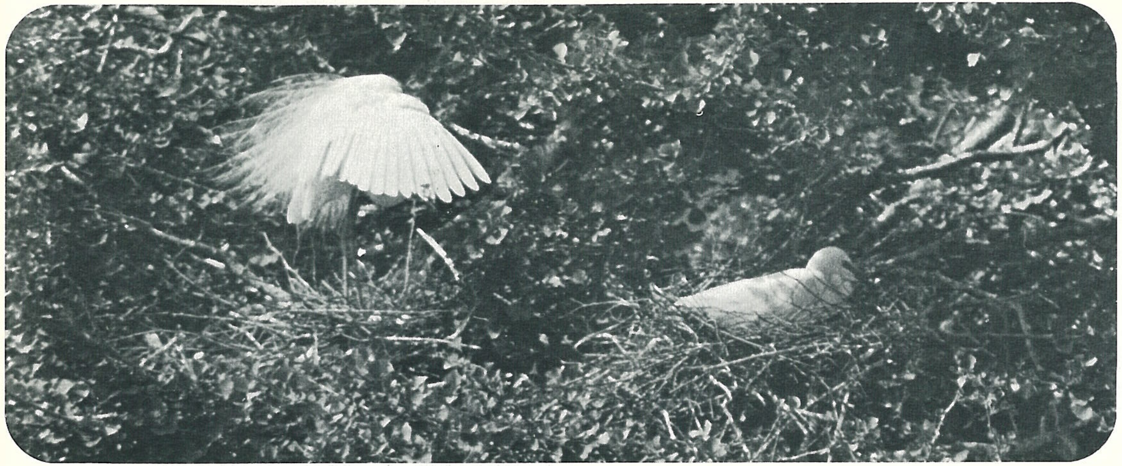


できます．解除するには切り換えスイッチをRに回します.

リモートコントロール

アクセサリーのリモートスイッチ3を用いて行なう遠隔操作です．動物の生態記録などにご利用ください.（コードの長さは8mです）

1. カメラの切り換えスイッチをOFFにしておき，リモートスイッチのプラグをカメラの遠隔操作用ソケットにさしこみます.
2. 切り換えスイッチを RL にセットし，シャッターレバーを一杯に押しこみ，ランニングロックと同じ状態にします．この場合，シャッターレバーを押しこんだままスイッチを切り換えてもさしつかえありません.
3. この状態でリモートスイッチのスイッチボタンを下に押しながら，矢印方向にスライドさせると，シャッターが回転をはじめランニングロックになります.
4. リモートスイッチのコードをカメラから取りはずすときは，必ずカメラの切り換えスイッチをRに戻してから行ないます．もしRに戻さずに取りはずすと，シャッターが作動してフィルムが無駄に送られ



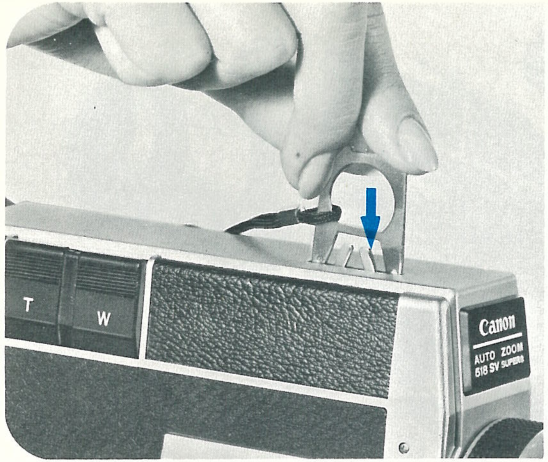
てしまいますから，取りはずしの順を間違えないようにご注意ください．

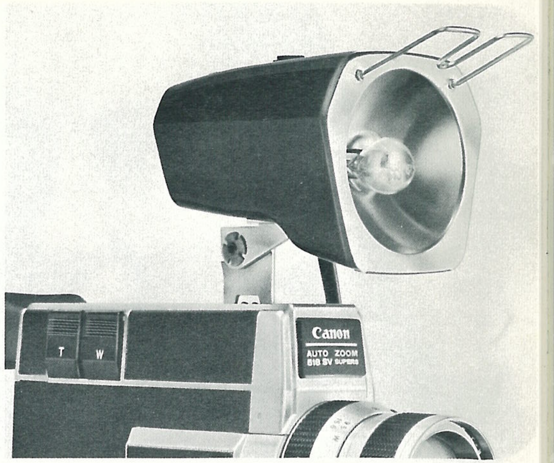
リモートコントロール撮影をしないときは，カメラの切り換えスイッチを必ずOFFにしてください．セットしたままにしておきますと，電池の消耗を早めます．したがって，②のセットは撮影の直前に行なってください．

遠隔操作をする場合には，カメラから離れて撮影する関係上あらかじめ被写体の状況を確認しておく必要があります．

また撮影時には，必ず接眼部に付属のカバー4を取り付けて，ファインダーからの逆流光を防いでください．

リモートコントロール撮影ではスイッチをOFFにしたとき最後の1コマでシャッターが開いたままになることがあります．





CCAフィルターの切り換えと人工撮影

①スーパー8の方式はコダクロームIIのような，タングステンタイプ（人工光用）のカラーフィルムを使用し，太陽光やブルーランプなどを光源とする昼光撮影を行なうために，レンズ系中間に色温度変換用のCCAフィルターが内蔵されています．

②また同じフィルムで，人工光撮影をする場合のために外部から除去できるようになっています．
除き方は，フィルター解除キーをカメラ上部の溝にさしこむか，コダック式ライティングユニット（人工光）をとりつけます．

③デイライトタイプフィルムを装塡したときには，フィルターは，内部で自動的にはずされ，昼光撮影ができるようになっています．もしこのフィルムで，人工光撮影をする場合には，別にCCBフィルターを取り付けます．

④黒白フィルムもフィルターが除去されます．
光源による変換は必要ありません．



撮影の実際

映画には，色々の技法があります．ただ撮影するだけでも楽しいものですが，これに，ズーミングやパンニングのしかたを工夫して取り入れると，映画のできを一段と引き立てるものです．次に 2，3 の例をご紹介しますから，ぜひご研究ください．

ズーミング撮影

遠くにあった被写体がだんだん近づき，遂には目の前にまで迫ってくるシーンや，逆に大きく画面一杯になっていた被写体が，次第に遠のいてしまうシーンなどは，テレビや映画でも見られ，非常に効果のあるものです．

キヤノンオートズーム518SVは，このズーミング撮影をより簡単にできるよう，電動モーターによるオートズーミング方式にしていますから，スイッチを押すだけで，ファインダーを覗いたまま色々なショットが自由に駆使できます．

ズーミング速度は約6秒で行なわれ，しかもズーミングのムラは全くなく，撮影も一段と快適です．

ズーミングの注意

ズーム効果は画面効果としてまことに面白いものですが，映写中これが数多く現われると見る目にかえってわずらわしく，観賞上マイナスになる場合を生じます．

またレンズの長焦点部分は，普通の超望遠レンズの場合と同様にわずかのブレも画面に大きく影響しますから，ズーミング撮影する際はブレを防ぐためにぜひ三脚とケーブルレリーズをご使用ください．

ズーミングの実際

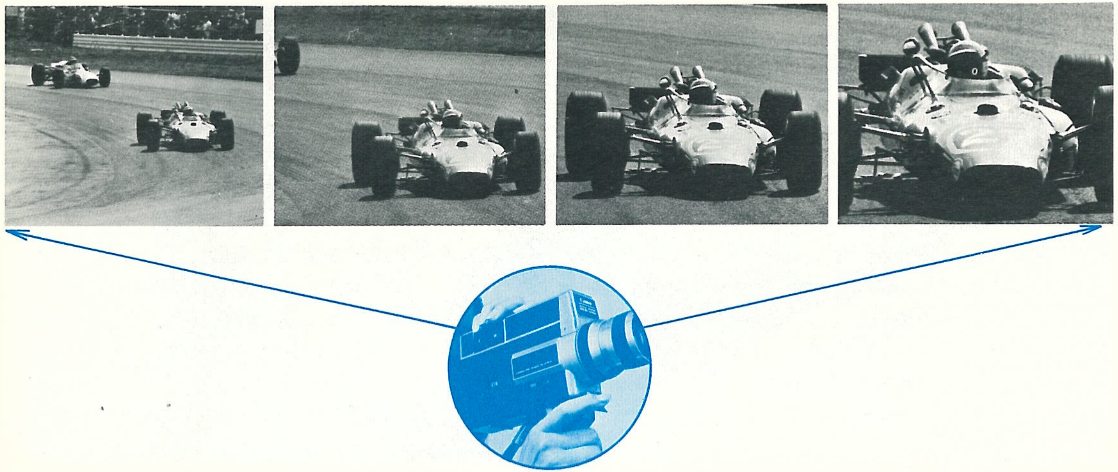
1 まずたしかめること

撮影前に一度ズーミングしてズーム効果を確かめておくことが賢明です．

映画を見る人にズーム効果を楽しませるには，シャッター以前に画面の構成を検討することをおすすめします．

2 ズーミング速度を変えて撮影

手動ズーミングは全体のズーミング時間を短縮したり，著しく遅くしたりすることができます．たとえばゆっくりズーミングすると，像倍率の変化を意識させずに撮影でき，逆に，急激に最大最小にズーミングすれば，ショッキングな効果を与えることができます．これらは手動ズーミングの独壇場といえましょう．

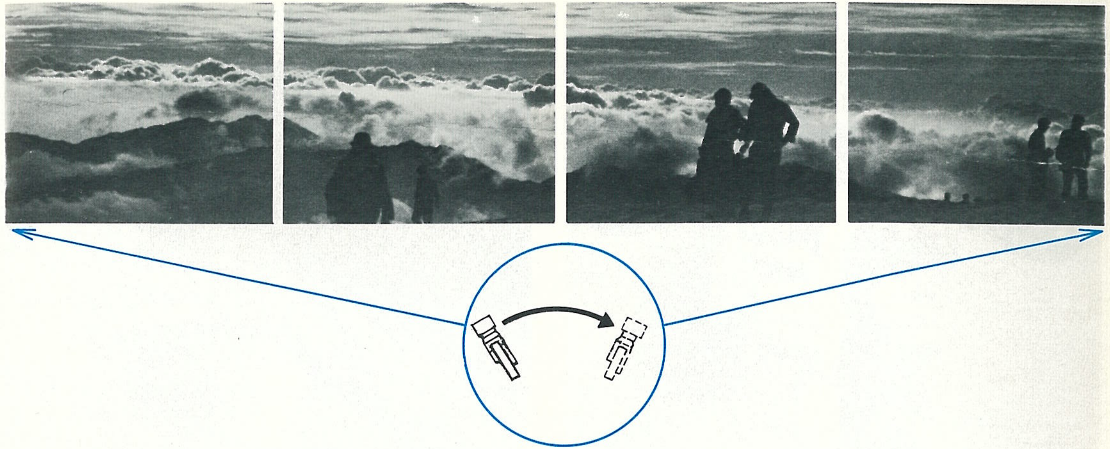


3　移動撮影的効果もズーミングで

被写体と一定間隔を保ちながら追って行く移動撮影効果も，カメラを固定したままのズーミングで表現できます．たとえば歩み寄る人物の動きに合わせて倍率を一定に保つよう広角側へズーミングすると，人物の大きさが変らず周囲の情景が画面内で移動する効果です．

4　わずかにズーミング

ズーミングを最大倍率まで行なわず，希望する画面になったら途中で止めて撮影する方法も，割合効果のあげられる使い方です．
また途中で止めてしばらく撮影した後，ふたたびズーミングを始め，被写体の動きを最大にズームアップして1カットに収めるのも，より変化を与える方法です．



5　パンニング撮影

山頂での広い風景，室内の全景などを1カットに収める技法です．カメラを一定位置から順次横に回しながら連続撮影をします．三脚を使って安定させ，急激な移動や上下動を与えないことが大切です．
手持ち撮影のときは，両足を開き加減にして立ち，腰から下は動かさず上体だけを回します．
とかく移動が速くなりがちなので，高速コマで調節することも必要です．重要な場面に少し時間をかけてしめくくること，パンニング速度を一定にすること，余り広いパンニングはさけることなどが大切な点です．
またズーミングを併用することも興味を盛り上げる手段となりましょう．





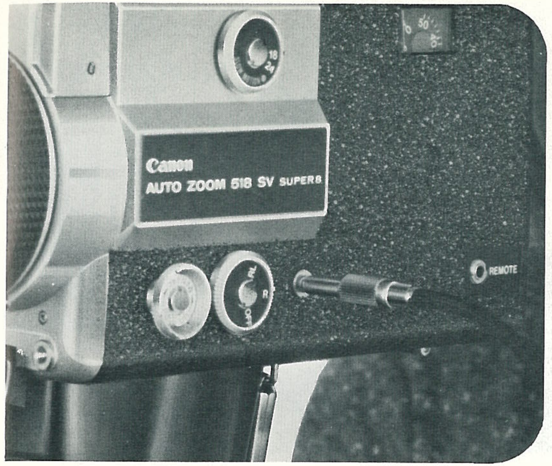


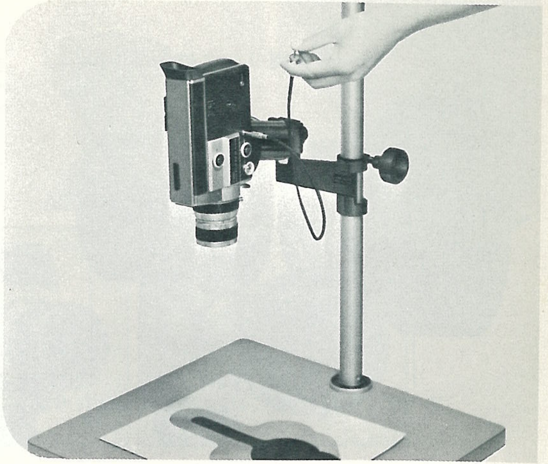
フォローパンニング

移動する被写体を追いながらパンニングする方法です．速い被写体の動きに合わせて追う場合は，つねにファインダーの一定位置に被写体を捕えることが大切です．

ティルティング技法

パンニングはカメラを左右に回して撮影する技法ですが，上下にパンニングした場合にはティルティング技法と呼ばれています．上から下へ撮影するのがティルトダウン，下から始めるのがティルトアップです．

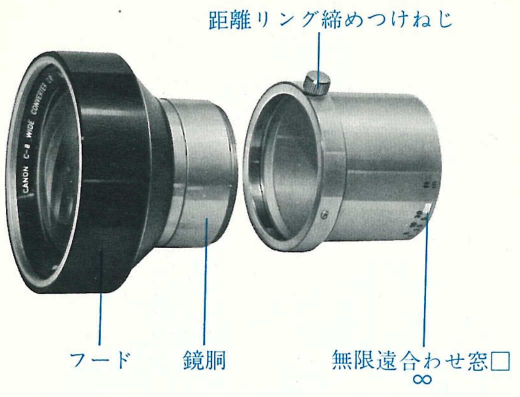


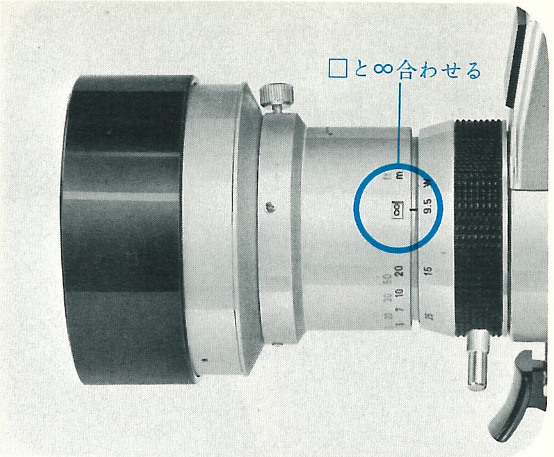


タイトル撮影

撮影し終ったフィルムには，タイトルをつけましょう．現像されたフィルムをスプライス（接合）しただけで映写するのでは，折角のストーリーも味気なくなります．撮影の目的を明瞭にし，見る人に楽しさを与え，また，内容を理解してもらうためにもタイトルは必要です，

タイトルにも内容をまず知らせるメインタイトル，一見して制作者がわかるクレジットタイトル，内容を文字で補足的に説明するスポークンタイトル，終りのしめくくりをつけるエンドタイトルなど種々ありますが，少なくともメインタイトルとエンドタイトルはつけるようにしましょう．クレジットタイトルは制作者のマークなりプロダクトイニシァルなどを決めて，メインタイトルの中へ写し込んで代用することもできます．色々とアイデアを生かして楽しいタイトルをおつけください．

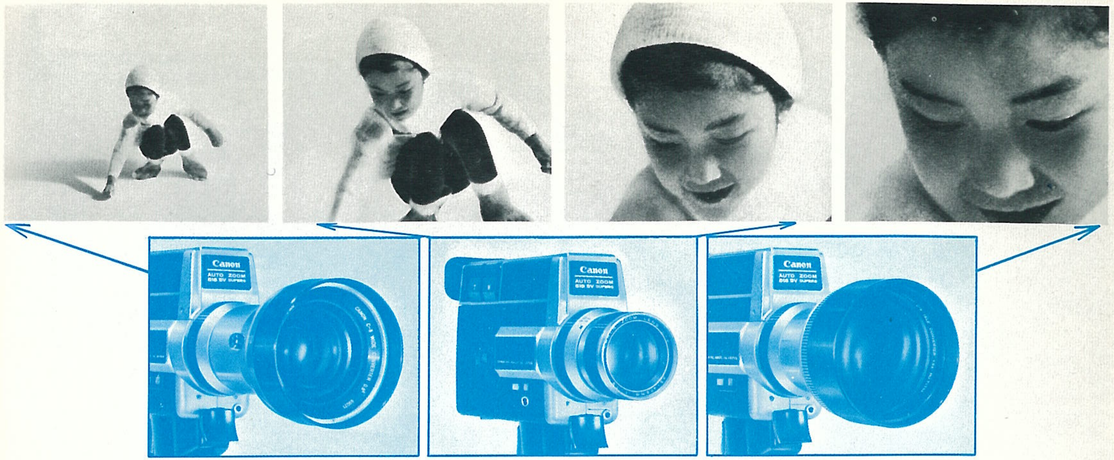




アクセサリーの使い方

コンバーターレンズの使い方

キヤノンオートズーム518SVには，テレコンバーター1.6Xとワイドコンバーター0.65Xの2種が用意されています．ワイドコンバーターをとりつけると焦点距離範囲が6.2mmから31mmとなり，テレコンバーターをとりつけると15.6mmから78mmに変わりますから，きわめて広い範囲での撮影効果を盛り込むことができます．

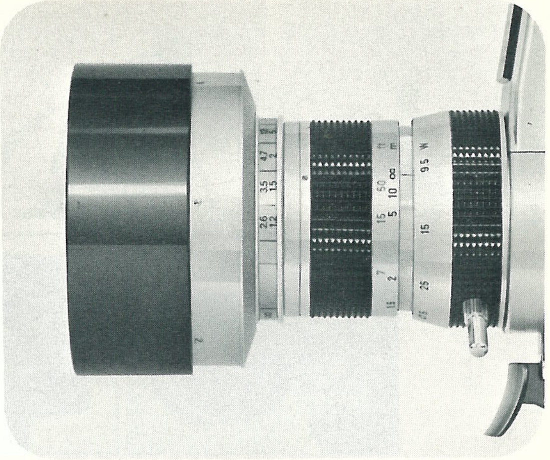


ワイドコンバーターの取り付け取りはずし

コンバーターはレンズ部と距離リングとからなり，距離リング固定ねじによってリング部に距離リングが固定されています．ねじをゆるめると両者を別々にはずすことができます．

1. 取り付けは，距離リングをつけたままレンズ先端からかぶせてコンバーターをねじこんでください．コンバーターはフィルターねじに取り付けられます．
2. 距離目盛はコンバーターとレンズでは異なるため，コンバーター側を使用します．そのため距離リングの位置決めをします．距離リング固定ねじをゆるめ，距離リングを回してリング上の□窓にレンズの∞目盛が見えるように出し，固定ねじを締めつけます．
3. ズーミングやフォーカシングは普通の扱いと同じです．
4. コンバーターと距離リングを別々にして取り付けてもかまいません．

取り付け時にねじがゆるんでいるとレンズが落ちますから，気をつけてください．



テレコンバーターの取り付け

テレコンバーターにはワイドコンバーターのような距離リングがありません．

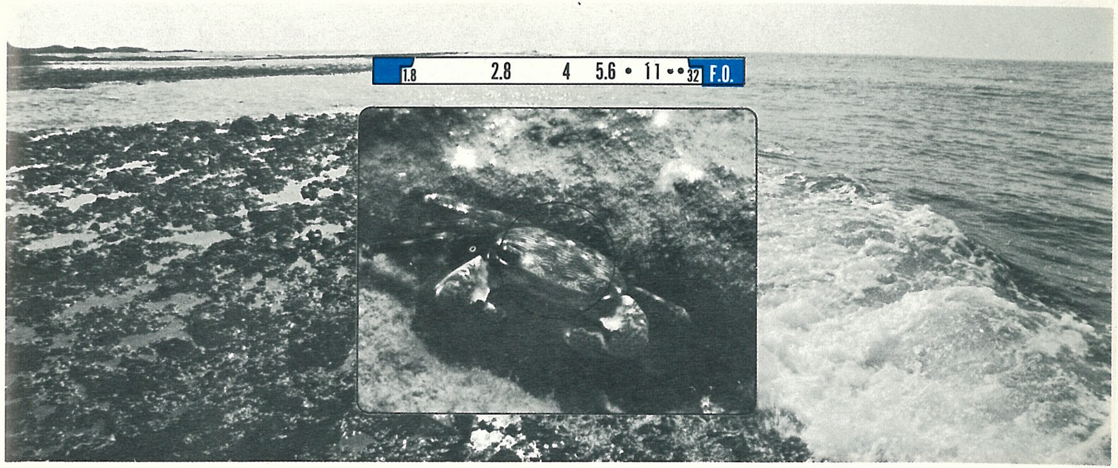
1. レンズ部をレンズ先端にねじこんでください．
2. レンズ部には次のような距離換算表がついています．
 黒い文字がm用，グリーン文字がft用です．

距離換算表

2.6 1.2	3.5 1.5	4.7 2	12 5	24 10	∞	m	DISTANCE TO OBJECT CAMERA SETTING	ft	9.2 4	16.3 7	36 15	120 50	∞

テレコンバーターを取り付けたのち，ファインダーを通して測距します．この時，距離目盛を読み取り，この表で換算すると，テレコンバーターを通して測った距離となります．

例えばピントを合わせた時，距離が 2m であれば換算表からテレコンバーターを付けた時の距離は 4.7mとなります．



クローズアップレンズ

本機は，パララックスのない一眼レフ式ファインダーをもち，クローズアップ撮影も，見たそのままが写せます．レンズ先端にねじ込むだけで，タイトル撮影，文献の複写，草花，昆虫などの撮影に威力を発揮できます．

8 mm専用の高性能クローズアップレンズ
48mm クローズアップレンズ 450 および 240 C-8

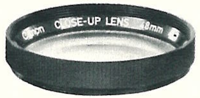
名称の48mmはねじ径で，450および240はレンズの距離目盛を∞遠に合わせたとき，クローズアップレンズ先端からそれぞれ450mmおよび240mmはなれた被写体にピントが合うことを意味します．

撮影距離と画界

48mm　クローズアップレンズ

種類	450				240			
焦点距離	9.5mm		47.5mm		9.5mm		47.5mm	
距離目盛	∞	1.2m	∞	1.2m	∞	1.2m	∞	1.2m
撮影距離	594mm	464mm	594mm	464mm	384mm	344mm	384mm	344mm
画界	266×193mm	177×128mm	56×40mm	37×27mm	144×104mm	112mm 81mm	30×22mm	23×17mm

表中，撮影距離の数値はフィルム位置マークからの値です．

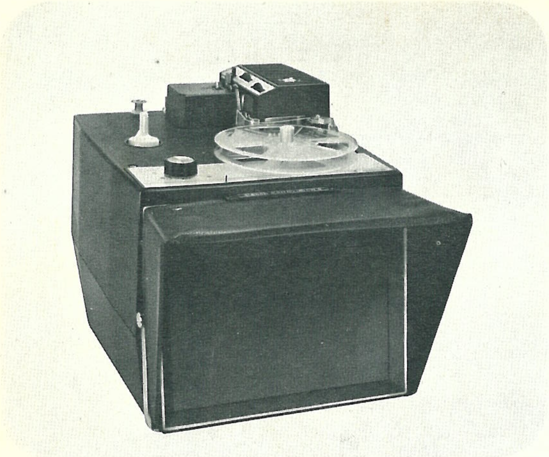


種類	フィルター効果
UV（SL 39.3C）黒白，カラー共用	・紫外線だけを吸収し，各色光には無影響です．海浜，高山などの紫外線の多い所では特に有効です．カラー撮影の常用フィルターとしてもおすすめします．
Y1（SY 44・2C）（黒白用）	・黒白フィルムに利用して写すもののコントラストを強めます．海の色を整えたり，青空をおさえて白雲を浮き出させます．赤や黄色は多少明るくなります．
Y3（SY 50・2C）（黒白用）	・赤が極端に白くなるのを防ぎ，空や顔を適当な明るさの調子にし，新緑などの明るさもそのまま表現します．
G1（MG 55C）（黒白用）	・青色はかなり暗く，黄や赤が見た目より明るくなります．コントラストを強調し遠景には特に有利です．
O1（SO 56・2C）（黒白用）	
R1（SR 60・2C）黒白，赤外共用	・コントラストを強調し，場合によっては白昼の調子も夜景に近くなります．赤外フィルムに併用するフィルターでもあります．
ND4, ND8　黒白，カラー共用	・ND4は1/4，ND8は1/8に光量を感じます．カラーの色再現性には全く影響がありません．
スカイライト(SKY)（カラー用）	・空や木蔭の色を自然に近づける作用をします．
CCA 4（カラー用）	・デイライトタイプの曇天，雨天，日陰用．
CCA 8（カラー用）	・ユニバーサルタイプの曇天用，タングステンタイプの朝夕用．
CCB 4（カラー用）	・デイライトタイプの朝夕用．
CCB 8（カラー用）	・デイライトタイプの人工光フラッシュ用．
CCB 12相当（カラー用）	・デイライトタイプの人工光転換用．

フィルター

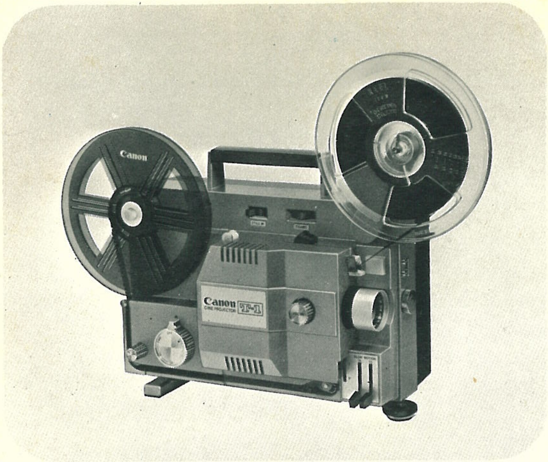
本機のメーターは，レンズを通した光を測定するTTL方式を採用していますから，露出倍数に関係なく，撮影目的に応じたフィルターを自由に選んでご使用になれます．本体のレンズ用には48mm，コンバーター用には72mm径のものが用意されています．
レンズに直接ねじこんで使用します．

48mmフィルター
　Y1，Y3，G1，O1，R1，
　UV，ND，CCA，CCB，SKY
72mmフィルター（コンバーター用）
　Y3，R1，UV
　ND，CCA，CCB，SKY



日中映写卓上型プロジェクター
キヤノビジョン8—2

明るい場所でも見ることのできるテレビ型8ミリ映写機です．
特殊反射防止画面を採用しているため，斜めからも見ることができ，レバーの切り換えで，スーパー8・シングル8，レギュラー8の3種のフィルム映写ができます．一コマ映写も新たに加わり，フィルムはさし込み口に入れるだけのオートローディング機構です．
キヤノンレンズ 11mm F2.5，スペアランプ 100V，150W付

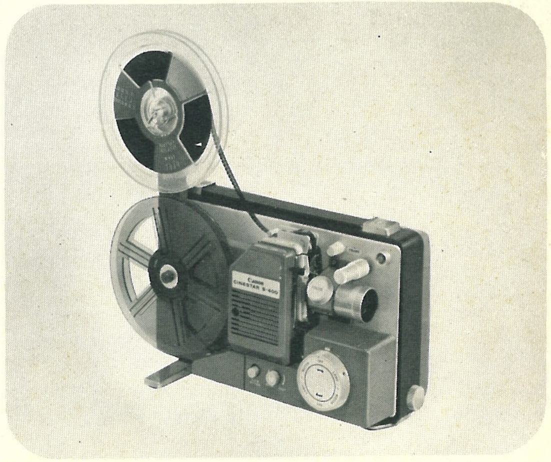


高級機ファンのための，8ミリシネプロジェクター
キヤノンシネプロジェクターT-1

性能，操作性，耐久性について，あらゆる角度から検討を加えて新設計した，最高級8ミリプロジェクターです．
F1.0という大口径新鋭ズームレンズの開発，2段式スローモーション，パルス同期式テープトーキー映写に加え，FTS同期映写などをはじめ停止映写，逆転映写などの機能を備えた万能型です．
PS 17～28mm F1.0ズームレンズ付
映写電球 21V 150W コールドミラー付ハロゲンランプ

完全自動万能型プロジェクター
キヤノンシネスター—S-400

フィルム装塡から巻き戻しまで完全自動化．8コマ／秒のスローモーション映写の組み込み，400ft リールなど，使いやすさと，楽しさを増したプロジェクターです．スーパー8・シングル8，レギュラー8の3種のフィルムが使用できます．
PS17～28mm F1.3 ズームレンズ付
映写電球 8V 50W付



ご注意

ファインダーから眼を離して撮影する場合

リモートコントロール，タイトル撮影，あるいは三脚を使ってパンニング撮影をするときなどのように，ファインダーから眼を離してシャッターを切る際には，必ずファインダーカバーを接眼部にかぶせてください．理由は，ファインダーから，フィルムへ逆流する光を防ぐためです．

手 入 れ

アパーチュア部は，よく手入れをしてください．撮影中フィルムのカスや塵などがたまりますと，故障やフィルムを傷つける原因になります．ときどき柔かいブラシやブロワーを使って掃除してください．固く付着した場合は，つま楊枝程度のもので取りのぞきます．金属など硬いものはさけてください．

カメラをしまっておくには

ケースからはずし，湿気やほこりのないところにしまってください．樟脳やナフタリンなどをそばにおかないようご注意ください．また電池類は抜いておきましょう．カメラは長い間しまいこんでおくよりも，むしろしばしば使用している方が無難です．

レンズには手をふれないこと

ごみはブロワーで吹飛ばすか，刷毛で払う程度に止めておいてくだたい．指紋などをつけた場合には，シリコンクロスで軽く拭きとってください．強く拭くとレンズをいためるおそれがあります．

カメラを海中に落すと

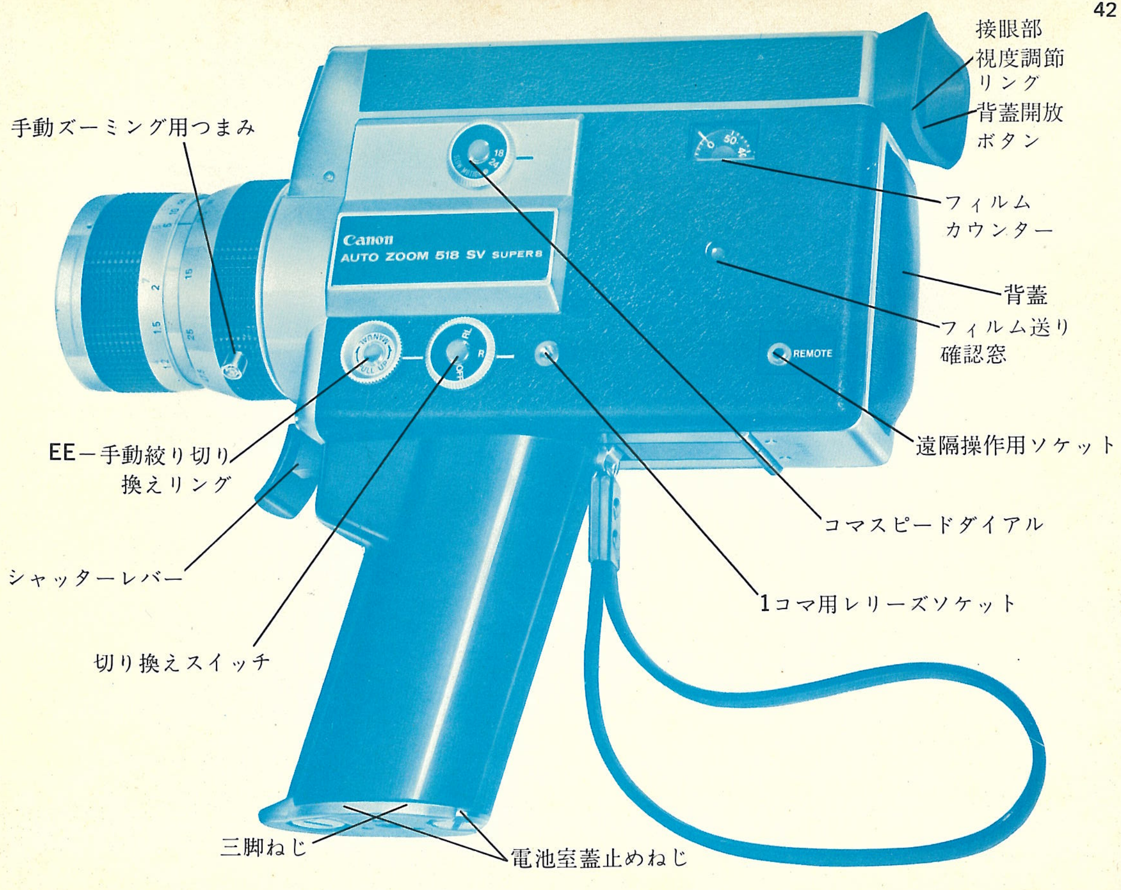
殆んど修理不能になります．落とさぬよう気をつけてください．万一落とした場合には，サービスステーションにご相談ください．

安全ロック

カメラを肩から下げて歩いたり，ケースに収納するようなときには，切り換えスイッチをOFFにしてください．不用意なフィルム送りがさけられます．

高温環境をさけること

携帯の際，車のリヤウインドウやトランクのように高温になりがちな場所に長く放置しないでください．



Canon

キヤノン株式会社

東京都中央区銀座5−9−9　〒104　☎(03) 572−4251

キヤノン販売株式会社

東京都品川区東五反田1−13−12　〒141　☎(03) 449−2111

東京営業所・	(141)	東京都品川区東五反田1−13−12	(03) 449−2111
大阪営業所・	(541)	大阪市東区瓦町5−39(大阪化繊会館3階)	(06) 202−6761
名古屋営業所・	(466)	名古屋市昭和区阿由知通4−13(朝日生命ビル6階)	(052) 851−4551
サービスステーション			
銀座・	(104)	東京都中央区銀座5−9−9	(03) 572−4251
大阪・	(530)	大阪市北区梅田2(第一生命ビル2階)	(06) 341−9335
名古屋・	(450)	名古屋市中村区堀内町4−1(毎日会館2階)	(052) 581−3811
営業所・サービスステーション			
札幌・	(060)	札幌市中央区北三条西4−1(第一生命ビル4階)	(011) 231−1313
仙台・	(980)	仙台市一番町1−1−30(やまと生命仙台ビル6階)	(0222) 66−4151〜7
新潟・	(950)	新潟市東大通1−4−1(マルタケビル7階)	(0252) 43−2111
横浜・	(231)	横浜市中区南仲通り4−39(石橋ビル1階)	(045) 211−1691
千葉・	(280)	千葉市千葉港4−3(千葉県私学会館4階)	(0472) 43−9648
大宮・	(330)	大宮市桜木町4−218(共栄ビル2階)	(0486) 41−9122
八王子・	(192)	八王子市八幡町11−2(八王子繊維貿易館)	(0426) 25−7511
静岡・	(420)	静岡市鷹匠2−7−2(静米会館1階)	(0542) 55−2241
京都・	(604)	京都市中京区御池通間之町東入ル(東邦生命ビル5階)	(075) 241−0216
金沢・	(920)	金沢市尾張町1−11−14(住友生命ビル3階)	(0762) 32−1711
岡山・	(700)	岡山市平和町4−7	(0862) 22−8228
広島・	(730)	広島市小町2−30(第二有楽ビル4階)	(0822) 44−4615
高松・	(760)	高松市番町2−17−15(第二讃機ビル1階)	(0878) 51−7121
福岡・	(812)	福岡市博多区博多駅前4−20−23(セントラルビル1階)	(092) 411−4172

PUB. NO. 0410M　　0674N2　　PRINTED IN JAPAN